

アカウキクサ属の分類について

アカウキクサ属には、大きく分けて在来種アカウキクサの属するアカウキクサ節（亜属）と在来種オオアカウキクサの属するオオアカウキクサ節（亜属）が存在する。分類には、様々な節があるが、現在最も広く指示されている分類体系と在来種との関係を整理すると、以下のとおりとなる。

アカウキクサ節（亜属）：農業利用しない。

- 1 . *A.imbricata* (在来種アカウキクサ (絶滅危惧 類)) シノニム *A.pinnata*
在来種アカウキクサを *A.pinnata asiatica* とする説あり。
- 2 . *A.nilotica* アフリカのみに分布、我が国では定着しないと考えられる。

オオアカウキクサ節（亜属）

- 3 . *A.japonica* (在来種オオアカウキクサ 但馬型 (絶滅危惧 類))

↕ 形態が異なり、別種ではないかといわれているが整理されていない。

A.japonica (在来種オオアカウキクサ 大和型 (絶滅危惧 類))

↕ 交雑するが、識別が困難 (同種という説もある)

- 4 . *A.filiculoides*

↑ 交雑しない・葉の突起の細胞数で区別可能
(顕微鏡)

× 交配して作出した雑種系統 (不稔性)

MI4028, MI4030, MI4087 (3系統は同じもの)

= アイモ農法の一部で利用、他のアザラと識別可能

- 5 . *A.cristata*

A.mycrophylla

A.caroliniana

A.mexicana

3区分は古い学説、現在は *A.cristata* で統一。

- 6 . (*A.rubra*) オーストラリアに分布 : *A.filiculoides* との識別は困難

三重大学名誉教授渡辺巖氏、兵庫県人と自然の博物館鈴木武氏へのヒアリングをもとに事務局で作成